

令和4年度 事業計画 社会福祉法人成仁会 基本方針

新型コロナウイルス感染症のパンデミックが始まってから既にもう2年が過ぎました。昨年9月以降感染状況が落ち着きを見せていましたが、年末からオミクロン株の感染拡大により懸念されていた第6波となり、依然猛威を振るっています。福祉業界においても連日のように周辺事業所から「陽性者判明」との連絡があり、中には施設内集団感染も起きているという知らせもあって、正に感染災害の真ただ中にあることを日々感じております。

当法人事業所については、陽性者が出ることはあるものの、幸い複数名への感染は発生しておりません。法人内で作成したBCP（事業継続計画）の感染予防対策が一定の効果を発揮しているものとも思われますが、油断することなく、引き続き感染予防をしっかりと行っていかななくてはなりません。

さて、私どもは昨年度、「福祉×医療×食×農業」をテーマとして、「特定社会福祉法人に」「一番大切にしたい会社」にノミネート」「知多地域が高福祉地区になるよう地域への盛り上げ」という社会福祉法人成仁会の中長期計画を掲げました。そして、新型コロナウイルス感染症を警戒しながらも、その目標達成に向けて着実に歩んできました。

具体的には、まず昨年度においては、テーマの「医療」「食」を経営に反映しやすくなるように、看護師、機能訓練指導員、管理栄養士、そして生活相談員を「生活支援部」としてまとめ、その所属長が経営会議に参加できるようにしました。また、「日本でいちばん大切にしたい会社」大賞を主催している「人を大切にする経営学会」に入会し、学びの環境を用意しました。加えて、地域資源との関わりを強化するため、大府市と東浦町が協働するウェルネスバレー構想への参加をはじめ、様々な地域機関との交流を重ねてきました。そして今年度におきましては、「メドック健康クリニック」とデイサービス事業について協働することとして、その開設に向けて作業を進めているところであり、これによって医療と福祉の連携が深まるものと考えております。

続いて、今年度の事業計画についてですが、OS(組織満足)とES(従業員満足)に関しては「経常増減差額比率5%以上を目指す」「定着率90%以上を目指す」を昨年度に続けて取り組んでいきます。CS(顧客満足)については、「家族、保護者、支援者、地域とのつながりが深くなる取り組みを行う」とし、新型コロナウイルス感染症で希薄になってしまった「つながり」を取り戻す意味も込めて行いたいと思います。

新型コロナウイルス感染症が、何時、どのように収束するのか、いまだ見えておりません。その中でも私たちが大切にしなければいけないことは大切にし、その脅威の中で学んだことを社会福祉法人としてしっかり生かせるようにして、引き続き力を尽くしてまいりたいと思います。

社会福祉法人成仁会
理事長 吉田禎宏

◆社会福祉法人成仁会 社是「人創り」

成仁会は『仁』で『成』ると書きます。「仁」は中国思想における徳の一つで、「相手を思いやる気持ち」を意味します。創設者である吉田均前理事長には、対象となる高齢者や児童、職員や仲間、所属事業所や地域などの、自分の周りに対して「仁」を持って接していくことで、「みんなの福祉(=幸せ)の連鎖」を成し遂げたいという想いがありました。介護看護や保育は、相手の幸せを感じ、それを自分たちの幸せにできる仕事です。成仁会の活動を通して、互いに福祉(=幸せ)を感じらえる「人創り」を行い、地域社会に貢献していきたいと思っています。

◆社会福祉法人成仁会 行動指針

『その行動に熱意はあるか』 『その行動に誠意はあるか』
『その行動に敬意はあるか』 『その行動に創意はあるか』

「ご利用者」「園児」「その家族」「地域」の喜びが
私たちの喜びにつながる仕組みづくりを行っていきます

◆メドック東浦 基本理念

私たちは、『地域の福祉拠点施設』としての役割を担います。
私たちは、『ノーマライゼーション』に基づきご入居される皆様の自立を支援します。
私たちは、『個人の尊厳』と『生きがい』を持ち続けていただく環境づくりに
最善を尽くします。

◆夢ハウスめどっこ保育園 保育理念

『その子らしく、素直に、のびのび育つ保育』

- ☆ 感性豊かな子
- ☆ 自分らしさを表現できる子
- ☆ のびのびと遊ぶ子
- ☆ 思いやりのある子

◆『MEDOC 職員行動規範』

- ① 気持ちのよい「笑顔と挨拶」を実践します
- ② 全員が主役であり、「チームワーク」を大切にします
- ③ 働く仲間とともに「みんなで成長」します
- ④ 「身だしなみと気持ち」を整え業務に入ります
- ⑤ 失敗を恐れず「チャレンジ」します。
- ⑥ 仲間への中傷や非難する言動はしません
- ⑦ 常に仲間への感謝をし、「ありがとう」をたくさん言います
- ⑧ 困難があっても、「夢と目標」を実現します
- ⑨ MEDOC を代表する「広告塔」の意識を持って行動します
- ⑩ MEDOC に関わるすべての人たちへ感謝の気持ちを持ち、
「心地よさ」「安心感」「楽しさ」を提供することに努め、
MEDOC を「日本でいちばん大切にしたい」と思ってもらえる施設作りに貢献します

◆メドック東浦 サービスの心得

- ① 私たちが行うは地域の共同連帯の理念下での「サービス業」
求められる「介護(ケア)のプロ」の役割を理解しよう
- ② 顧客の主役は「ご高齢者、ご利用者」「敬意」をもって接しよう
- ③ 目指すは「最高のおもてなし」。ご意見ご要望を「歓迎」しよう
- ④ 「価値の向上」の大切さを知り、常に意識しよう
- ⑤ 日常生活上で「社会活動の役割」や「楽しみ」を感じてもらう環境を作ろう
- ⑥ 「QOL 向上」を望まない人はいない。まず私たちが「できる」と信じよう
- ⑦ 「想いを止めない」こと。自立を阻害する「原因と背景」を探っていこう

◆社会福祉法人成仁会 中長期目標（2021～2025年度）

『福祉』×『医療・健康』

『福祉』×『医療・健康』×『食』

『福祉』×『医療・健康』×『食』×『農業』

- ☆ 社会に貢献できる特定社会福祉法人を目指します
- ☆ 日本でいちばん大切にしたい会社大賞 ノミネートを目指します
- ☆ 知多エリアが高福祉地区である応援、盛り上げを行っていきます

◆社会福祉法人成仁会 SDG s への取り組み

社会福祉法人成仁会 SDG s コミュニケーションマークを展開し
認知、意識醸成を図ります



『本業で培った知見・技術の発信を通じた地域貢献』

- ・ 東浦町高齢者福祉推進協議会委員などの公的組織への参加
- ・ 東浦町福祉避難所として登録
- ・ 保育園から大学までの幅広い教育機関とのボランティア連携
- ・ 地域や学生を対象にした介護説明会の実施



『介護を大変な時間から、大切な時間へとするための教育研修・労働環境の整備』

- ・ メドック独自のプリセプター制度である「新人研修」
- ・ 中途入社の多い介護業界だからこそ「同期会」の結成
- ・ 利用者と職員がお互い無理のない方法でケアする「ノーリフティング」の導入
- ・ 日常業務で感じた喜びや出来事を共有する職員用目安箱「メドックボイス制度」
- ・ 働く女性、働くシニア応援
- ・ 愛知県ファミリーフレンドリー企業表彰



『生活を豊かすることを目的とした食を通じた活動』

- ・ 季節に応じた食のイベントの実施
- ・ オリジナル菓子作成など食を通じた地域交流
- ・ 知多野菜を使用した食事の提供



令和４年度 事業の重点目標

ES（Employee Satisfaction 従業員満足）

定着率９０％以上を目指します

〔共通〕・一億総活躍社会に伴う働き方改革の取り組みを行います

- ・メドック行動規範をもとに共に成長できる労働環境を作ります
- ・有給休暇活用への取り組みを行います
- ・働く女性、働くシニアを応援する取り組みを行います
- ・職員満足指標の作成を行います
- ・IT、IOT の積極導入し、労働環境向上を図ります
- ・新人フォローアップ体制を整えます
- ・相互評価制度の策定を図ります
- ・未来創生プロジェクトを始動し「日本でいちばん大切にしたい会社」ノミネートに向けた準備を行います。

CS（Customer Satisfaction 顧客満足）

家族、保護者、支援者、地域との馴染みが深くなる取り組みを行います

〔共通〕・東浦町第２次地域福祉計画に参加していきます

- ・緊急連絡用コミュニケーションツールの活用を図ります
- ・広報誌、SNS やブログなどからの情報発信を促進させます
- ・脱コロナ 地域向けイベントに開催していきます
- ・常にサービス向上を目指す体制、教育環境を実現します
- ・ウイズコロナ 感染対策徹底強化します
- ・サービスの客観指標を図れる仕組みを創出していきます
- ・未来創生プロジェクトを始動し「SDGs 達成に向けた取り組み」を行っていきます。

OS（Organizational Satisfaction 組織満足）

経常増減差額比率５％以上を目指します

〔共通〕・各専門分野において数値目標分析の意識向上を図ります

- ・地域連携を強め、複合福祉事業所の特性を生かしていきます
- ・適正な人員配置を図ります
- ・栄養改善、口腔清潔、機能訓練を強化し、利用率向上を図ります
- ・日常経費の見直しを行います
- ・新規事業の準備、運営が安定軌道に乗る道筋を作ります

◆事務、ランドリー、清掃

ES) 同一労働同一賃金の効果的運用の取り組みを行います

福利厚生利用率、満足率向上させます

腰痛予防、腰痛改善環境を確立させます

働く女性環境向上及び「くるみん認定」を取得していきます

60歳以上の労働者に優しい労働環境を創成します

「ほめ達」の実践、挨拶 No.1 を目指します

職員の悩みなど「よろず相談窓口」の役割を担います

バックヤード「5S」活動をしていきます

CS) 来訪者への「おもてなし」活動を実践します

コミュニメールのシステム運用を軌道に乗せます

玄関、喫茶の設え、外構環境を整備します

来訪者への感染予防対策を強化します

HP 法人ページの一新、自社で更新できる体制を確立させます

広報誌、ブログ、SNS など外部発信を強化します

OS) ランニング経費（消耗品、水道光熱費等）を削減します

新規申込者数増加へ支援部と協働します

新規事業のスムーズな稼働を行います

業務効率化に向けた IT、IOT の活用を提案します

◆生活支援部

ES) 各役割の確立と他職種との協働を行います

専門研修体制を確立させます

挨拶の循環を強化します

CS) 町内福祉出前講座へ参加していきます

周辺事業所とのコミュニケーションを強化します

「健康」「食」への活動強化を行います（外部機関利用も）

「栄養」「機能訓練」のプロモーション活動を行います

OS) 特養稼働率を 95.5%以上（令和3年度 94.9%）にします

申込者数 前年度比 120% 95件以上（令和3年度 77件）にします

経費削減への取り組みを行います

新たな加算取得に向けた取り組みを行います

◆特別養護老人ホームメドック東浦

ES) 新人研修体制（リーダーの参加）を向上させます

基本手順と個別手順の整理を行います

職員間コミュニケーションの円滑化（インカム、申し送り）を図ります

安定サービス体制の確立を図ります（常勤職員率7割以上）

労働時間、労働体制の適正化をはかります（充足体制7割以上）

有給休暇の計画的な運用の推進を行います

外国人労働者の労働環境向上を行います

見守り機器にて負担軽減化を行います

ユニットリーダー研修、喀痰吸引研修の促進を行います

CS) より安全でより近い面会方法を確立します

家族、関係者へのユニット内の様子のお知らせを強化します

感染に配慮した家族会を検討、実施します

地域事業所とのコミュニケーションを活性化させます

ボランティア、インターン再開に向けた取り組みを行います

町のイベントへ積極的に参加します

OS) 稼働率 95.5%以上（令和3年度94.9%）にします

外部発信の運用を強化します SNS等

ユニット設えに力を入れます（3ヶ月毎に変化）

入院数減少へのアプローチ（誤嚥性肺炎、尿路感染、褥瘡、転倒等）を行います

経費削減に向けた取り組みを行います

◆短期入所生活介護メドック東浦

- ES)・行動規範を実践し、心地よさ、安心感、楽しさのある組織風土をつくります。
- ・職員たちが共に成長を実感できるよう、共通理解と専門性を高めることに努めます。
 - ・お互いを尊重し、ミスを補い合い、笑いあえる職場環境をつくります。
- CS)・ご利用者様に楽しんでいただける年間イベント計画を策定し、毎月実施することで、また来たいと思っていただけるように努めていきます。
- ・些細な情報もご家族様と共有し、ご家族様とご利用者様の心に寄り添ったサービスを提供します。
 - ・健康管理と感染予防策を徹底し、ご利用者様の心と身体を守ります。
- OS)・稼働率 95%以上の継続を必須目標とし、数値進捗管理を徹底します。
- ・空室管理を徹底し、迅速かつ丁寧な対応によりスムーズな利用に繋がります。
 - ・ホテル化計画の実現に向け、サービス業としてのスキル向上を目指し、リピート率を高めます。

◆デイサービスセンターメドック東浦

- ES)・行動規範を実践し、心地よさ、安心感、楽しさのある組織風土をつくります。
- ・既存概念にとらわれず、柔軟な発想による新たなチャレンジを続けるチームをつくります。
 - ・目標達成への共通理解と専門性を高め、共に成長を実感できるように努めます。
- CS)・ご利用者様、ご家族様に「心地よさ、安心感、楽しさ」を提供し、満足度を高められるように努めます。
- ・「親切、丁寧、笑顔」での対応をモットーとし、信頼される福祉サービス事業所として地域へ貢献します。
 - ・スタンダードプリコーションの徹底と感染発生時シミュレーションの実施により、ご利用者様の健康と生活を守ります。
- OS)・土曜日定員の拡大および顧客満足度向上への取り組みと利用回数増により、通期稼働率 85%以上を達成します。
- ・地域事業所との連携を強化し、サービス力の向上に努め、新規利用者の獲得を図ります。
 - ・適正人員配置と業務効率化、適正経費での事業所運営により通期利益率 25%を達成します。

◆デイサービスセンターメドックガーデンビレッジ緒川(美活)

ES)・行動規範を実践し、心地よさ、安心感、楽しさのある組織風土をつくります。

- ・目的意識を持って行動し、お互いを尊重し意見の出しやすい関係とやりがいのある職場環境をつくります。
- ・新人職員をメンバーの一員として迎え入れ、指導担当だけでなく、皆が当事者意識を持ち、円滑に進めることでチーム力の向上に努めます。

CS)・ご利用者様の「やってみたいこと」を実現し、顧客満足度を高めていきます。

- ・ウィズコロナの考えのもと、状況に応じて実施できるイベントを開催し、日常に楽しみが持てるよう取り組みます。
- ・ご利用者様、ご家族様、職員の感染防止に対する意識と行動を継続し、感染対策を徹底します。

OS)・地域事業所との連携を強化し、サービス力の向上に努め、利用率の安定と新規利用者の獲得を図り、通期稼働率 85%以上を達成します。

- ・サービス提供体制、ADL 維持および強化への取り組みにより、利用率の向上を図ります。
- ・適正人員配置と業務効率化、適正経費での事業所運営により通期利益率 25%を達成します。

◆デイサービスセンターメドックガーデンビレッジ緒川(脳活)

ES)・行動規範を実践し、心地よさ、安心感、楽しさのある組織風土をつくります。

- ・自由な発想で、自分たちのやりたいことを実現できる職場環境をつくります。
- ・職員間の会話を敬語とし、感謝と敬意を大切にしたコミュニケーションにより、日本でいちばん大切にしたいデイサービスを目指します。

CS)・認知症の進行を軽減し、自然と「笑顔」になれる取り組みをおこないます。

- ・ご利用者様とご家族様の心情に寄り添い、信頼関係の構築に努め、心地よさ、安心感、楽しさを提供します。
- ・感染対策とご利用者様の健康管理を徹底し、安心して利用いただけるよう努めます。

OS)・職員間で数値目標と進捗状況を共有し、全員協力体制により通期稼働率 85%以上を達成します。

- ・地域事業所との連携を強化し、サービス力の向上に努め、新規利用者の獲得を図ります。
- ・適正人員配置と業務効率化、適正経費での事業所運営により通期利益率 25%を達成し、新たな取り組みへの投資に繋がります。

◆グループホームメドックガーデンビレッジ緒川

ES)・行動規範を実践し、心地よさ、安心感、楽しさのある組織風土をつくります。

- ・日勤リーダー制の導入等ユニット体制の強化により、職員連携の向上と個々のスキルアップを図り、共に成長を実感できるように努めます。
- ・定期的な業務スケジュールの確認と見直しにより、業務精度の向上と公平性のあるチーム体制をつくります。

CS)・「心が満足する食事」の提供により（メニュー考案、雰囲気作り、声掛け）、ご利用者様の楽しみと健康維持、向上に繋がります。

- ・敬語の徹底、パラ言語の意識、説得をしない対応により、ご利用者様へ心地よさ、安心感、楽しみのある生活を提供します。
- ・感染状況に応じた家族と繋がる機会の提供と、丁寧で誠実な対応により、安心感と信頼感を高めていきます。

OS)・ご利用者様のリスクマネジメントと健康管理（感染者0，便秘0）により、満床維持と通期稼働率98%以上を達成します。

- ・適正人員配置と業務効率化、適正経費での事業所運営により通期利益率15%を達成します。
- ・地域事業所との連携と待機者管理を強化し、空き発生時のスムーズな入居に繋がっていきます。

◆居宅介護支援事業所メドック東浦

- ES) ・行動規範を実践し、心地よさ、安心感、楽しさのある組織風土をつくります。
- ・目標達成への共通理解と専門性を高め、共に成長を実感できるように努めます。
 - ・地域福祉サービスおよび法人資源の活用により地域貢献を実現し、やりがいのある職場環境をつくります。
- CS) ・ご本人および家族環境に応じた支援計画の策定および適正なサービスの導入により、ご利用者様に安心と健康を提供します。
- ・ご利用者様への感染対策等の助言および地域情報の提供、有事の適正なサポートにより在宅生活を守ります。
 - ・感染予防対策の徹底と感染発生時や災害時対応シミュレーション、事業継続計画の策定、更新をおこないます。
- OS) ・ケアプラン担当件数の適正管理および認定調査件数の安定化により収益の最大化を図ります。
- ・ケアマネジメントと相談支援の質の向上に努め、サービス導入率 95%以上を達成します。
 - ・適正人員配置と業務効率化、適正経費での事業所運営により通期利益率 15%を達成します。

◆夢ハウスめどっこ保育園

- ES) ・行動規範を実践し、心地よさ、安心感、楽しさのある組織風土をつくります。
- ・専門性を高め、新しいことにチャレンジし続けるチームを作ります。
 - ・職員間連携および保育の質の向上を図り、共に成長を実感できるように努めます。
- CS) ・その子らしく、素直に、のびのび育つ保育を実践し、子どもたちの健全な成長と安全安心な環境を提供します。
- ・SNS、おたより、めどっこ通信などの情報発信と保護者アンケートの実施により、安心感と満足度の向上につなげていきます。
 - ・感染対策と健康観察を徹底し、感染発生時や災害時対応シミュレーションの実施により子どもたちの健康と生活を守ります。
- OS) ・地域および法人内連携強化により、早期満定員と通期稼働率 90%以上を達成します
- ・適正人員配置と業務効率化、適正経費での事業所運営により、通期利益率 20%を達成します。
 - ・地域子育て支援への取り組み強化により、保育所および法人の認知度と信頼度向上へ貢献します。